

ICT 活用事例の紹介

6月半ばより本格的に新 iPad の使用が始まりました。先生方には積極的に活用していただき、様々な実践が行われています。今回は指導主事計画訪問での実践を数例紹介します。

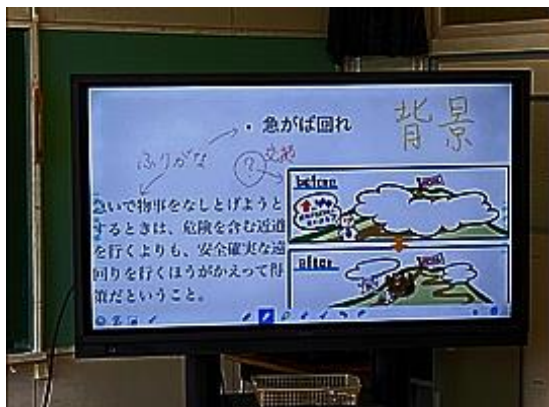
事例1 中学部1・2年1組 生活単元学習

「計画して挑戦してみよう Part1 ～絵本を作ろう～」

プレゼンテーションアプリを使用して、他の学級に紹介する絵本を作る単元です。iPad のアプリ「Keynote」を使って制作しましたが、普段からスマートフォンの扱いに慣れている生徒が多く、すぐに操作を覚えることができました。操作に手間取らない分、「目立つ文字の大きさは？」「注目してもらえるアニメーションは？」など、「楽しんでもらう絵本を作る」という授業のめあてに向かって、工夫しながら制作を進めることができました。

作成した絵本を電子黒板に投影し、自分や他の生徒からの改善案やアドバイスを教師が直接書き込むことで、改善点を視覚的に確認したり、友達と共有したりすることができました。

改善点が明確になったことで、その後の手直しでもポイントを押さえて作成することができました。



電子黒板に映して、改善点を話し合いました。



より楽しく、より伝わりやすく改善されました。

夏季ミニ ICT 研修会のお知らせ

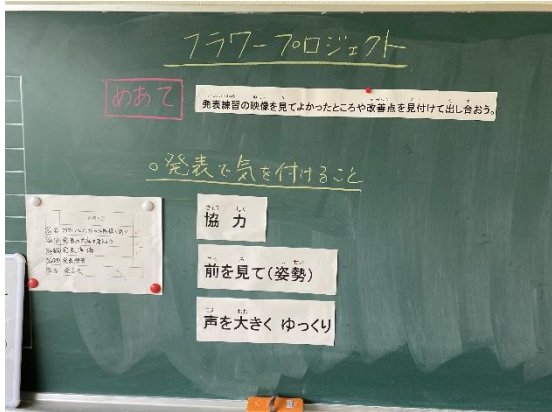
- | | |
|----------------------|------------------------|
| 7月26日(月) 14:30~15:00 | 「新 iPad でのデータのやりとり」 |
| 7月27日(火) 10:30~11:30 | 「Keynote でスライドを作ってみよう」 |
| 7月28日(水) 13:00~13:45 | 「おすすめアプリ 情報交換会」 |
| 13:45~退勤時間 | 「お楽しみ ICT 機器展示・体験会」 |

興味のある方はぜひご参加ください。場所は期日が近づいてから、お知らせします。

事例2 高等部1年1組 生活単元学習

「限界突破『フラワープロジェクト』」

発表練習の映像を見て、良かった点や改善点を話し合い、よりよい発表につなげるという学習でした。発表練習の映像を一つのモニターで一斉に見るのではなく、各生徒の手元に置いたiPadにAirdropで動画を送信し、自分で早送りや巻き戻しをしながら振り返りを行いました。ちょっとしたアイデアですが、生徒が主体的に振り返りを行うことができる注目したい工夫です。



最初に振り返りのポイントを確認しました。



画面下のツールバーを左右に動かすことで簡単に早送りと巻き戻しができます。

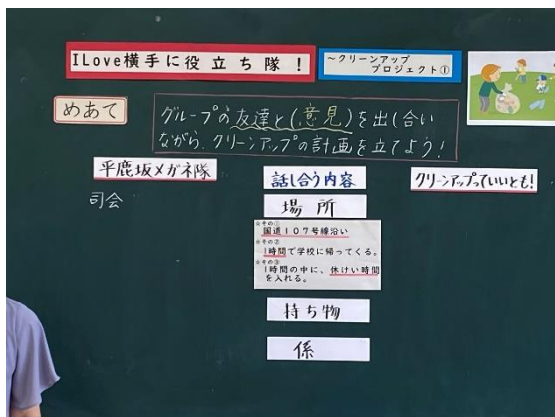


事例3 高等部3年1組 生活単元学習

「I love 横手に役立ち隊！クリーンアッププロジェクト①」

定められた条件に従って、クリーンアップを行うルートを決めるという学習でした。iPadの「Googleマップ」や「Googleストリートビュー」などを用いて、条件に合ったルートを探しました。「Googleストリートビュー」を使うことで実際の場所のイメージを生徒同士で共有することができました。必要な情報を適切な手段で収集するという情報活用能力の育成につながる実践でした。

また、これらのアプリのように、日常生活でも役に立つアプリの活用を経験することは、児童生徒の普段の生活や卒業後の生活でのICT活用にもつながります。「普段使いのICT」を意識することも大切な視点です。



国道107号線沿い、一時間で帰ってこれられる、休憩できる場所を用意するなどの条件が提示されました。



グループに分かれて話し合いました。